

## 中原区 当日 Q&A

Q：掛川と袋井は病院が統合して大きくなると聞いた。御前崎、菊川、牧之原が統合して大きな病院を作る考えはあるか。

A：病院建設で、借金のない御前崎病院が負担を背負うことになる。また、御前崎市は原発立地市でもあり、地域密着型の病院として浜松医大からは必ず守ると約束をもらっている。また、菊川病院や開業医と病診連携をとりながら、御前崎総合病院は単独でいく。医師確保にも全力を注いでいく。

Q：「御前崎＝観光のまち」というイメージがある。海岸沿いが寂れている。何か将来的にアピールするものを考えているか。

A：現在はマリンパークやヨット、サーフィンなどを活かしている。遊園地や水族館などは莫大な費用がかかる。また、サンホテルやぶるる、あらさわふる里公園に温泉を掘ってほしいという要望もあがっている。みなさんの意見も聞きながら考えていきたい。

Q：現在中原区から市に要望が上がっている案件の中でも、既に地権者の了解が得られているものがある。その案件を優先的に進めるべきではないか。

A：中原区で優先順位を決めてもらってから対応していきたい。

Q：御前崎市は道路の区画線がしっかり整備されている。しかし牧之原市に入ると整備されていない。御中生は牧之原市へ通学している。子どもの安全面を考えて牧之原市へ要望してほしい。

A：要望する。

Q：同報無線と室内にあるCATVが同時放送されないため、聞きづらい。天候が悪い時は同報無線は聞こえない。同時放送にならないか。

A：屋内用の同報無線を設置すれば可能。浜岡地区は設置済み。御前崎地区も導入しようと考えている。新年度予算で検討していきたい。

Q：8月11日の地震後、御前崎支所でブルーシートを配布していた。しかし、シートを借りにいっても支所にはないと言われた人もいる。

A：防災倉庫に保管してあった。ブルーシートの数にも限りがある。各方面隊や地区、家庭でも用意してほしい。

Q：井戸水を飲んでいる人もいる。災害時に停電すれば水が確保できない。災害用として、各区または各班単位へ発電機を支給してもらえないか。

A：地区で防災器具を買うには市が3分の2を補助している。利用してほしい。

Q：地震時、県道沿いのブロック塀が倒壊するおそれがある。子どもの通学路にもなっている。市でPRしてくれないか。

A：県道沿いに建っている家のブロック塀の撤去や立て替えなどは市や県で補助している。広報でPRしていく。

Q：老人福祉施設が少なく、入居できないと聞いているがどうか。

A：市内の灯光園や清風園は市の施設ではないが、市民を優先的に入れてくれるよう依頼してある。